

ドン・ボスコは

きみたちのもの



演出ノート

*演出は子供たちが、ドンボスコの優しさに魅かれていく変化と、病気になったドンボスコを思って祈る場面のシーンを強調するとドンボスコが浮かび上がります。

*ナレーターの部分のセリフも、数行ですが、きく人に次の場面への移り変わりを理解するために、大切な内容なので、読みに通る声で聴かせられるように選出されるといいでしょう。

*全体的にセリフのと動作が、喜びと心配の交互になるので、納得いくまでストーリーの、場面ごとの気持ちを理解させることが大切。

役わり

全体のナレーター数名

一幕

靴磨き5

えんとつ掃除5

少年10

ドンボスコ1

二幕

ゆめのジョヴァンニ

子どもたち10

マリア1

イエス1

三幕（一幕と同じでもよい）

ドンボスコ1

子どもたち10

靴磨き5

えんとつ掃除5

四幕

子どもたち数名

ドンボスコ1

男1

幕間

医者1

神父2

五幕

子どもたち6

六幕

子どもたち

フィナーレ

音楽合奏可能の子ども10

徐々に全員

斜め文字 : 歌詞（楽譜別冊）

台本と歌詞が少し違うところがあるが

楽譜のほうに合わせる

ナレーター

今日は私たちの大好きなドンボスコが、どれほど子どもたちを愛し、子どもたちから愛されていたか、
ましよう（ここは、その時によって自由に）

第一幕（町の様子）

靴磨きの少年とえんとつ掃除の少年の出会い、早朝に場面

靴磨き1

良かった今日こそ、僕が一番だ！

靴磨き2

そうはいかない、僕が一番だ

靴磨き3

おっと、僕がもういるよ。

靴磨き45

そうはいかない僕らが一番。タベー晩にいたんだ。だから僕らが一番だ

く1

あーあ、せっかく一番だと思っていたのに、…ドンボスコの靴磨いてあげようと思っていたのに…

く2

ぼくも、…ドンボスコの靴磨いてあげたいんだ。

く3

ぼくね、まだ星が出ているころ、来てたんだ。でも僕より早い君らがいるなんて、おどろきだな。

く4

ぼくらはね、きつとみんなやく来ると思ったので考えたんだ。

く5

ね！タベはここでねたんだ。でも僕たちだけではやらないよ。

く4

ぼくたちのドンボスコだもの！

く1

ありがとう フランコ・ジョルジョ！

く5

さあ。お勤めの人を通る時間だよ。お店の準備をしよう、

靴磨き全

うた

歌いながら

靴磨きの歌

ドンボスコに愛に生き

一人ひとりうたいなが
ら、登場

シュッ シュッ シュッ シュッ シュッ

おみがきします おきやへやめ

ぼくらのうではせかいいち どんなへつぞも ピカピカ

ピカピカ ピカピカ ピカピカ

シュッ シュッ シュッ シュッ シュッ

煙突掃除

ボンジョルノ

靴全

ボンジョルノ

く2

煙突掃除のみんな、朝からえんとつそうじをたのむ人なんていないよ。

く3

どうしたんだい？

えん1

ぼくら仕事のために来たんじゃないよね！

えん2

うん

えん全

ぼくらの仕事は えんとつ掃除

おひるとぼんのまんなかの 三時になったらおやねのぼり

シムフーッ シムフーッ シムフーッ シムフーッ

シムフーッ シムフーッ シムフーッ

煤にまみれて 真っ黒になつておぼろげなぼくらはぼくらのうで

歌詞に合わせて

ミュージカルふう

うたが終わるとすぐ

ミュージカル風に

煙突3 ぼくらは、お屋過ぎから夜遅くまで、あっちこっちで煙突掃除するだろう。

煙突4 だからドンボスコに会えないんだよ。

煙突5 朝ならきつと会えると思って、相談してきたんだよ。ね！

煙突2 うん。この道、通るってタバコ屋のおじさんから聞いてきたんだ。

く1 駄目だよ。ドンボスコはぼくらの友達。

え2 よせよ。ドンボスコは、僕らのお父さん。お話聞いてもらうんだ。

く2 だめだ、だめだ。ドンボスコは僕らの友達！きみたちなんかよりなかよしなんだ！

え3 違うよ。ドンボスコはぼくらのお父さん。きみたちなんて、ただの友達さ。

少年1 おい！

く・え全 ……ぎよつとする……

少年1 だれの許可があつて、ここに店を広げるんだよ、

く1 いつもここにいますよ。

く2 昨日も、おとともここで靴を磨いていたよ。

少年1 うるさい。ここは俺たちの場所だ、なわばりだ。どけ。どかないか。へーい……

少年たち どけ どけ！おれたちのたまり場だ！

え・く全 ……逃げ去る……

少年1 逃げてしまった。あつははは おい！獲物は？

少々争いがはじまりそう
な口調で

突っ張った不良少年

少2 葡萄酒2本！

少3 俺はごみばこあさって、これだ！

少4 俺様か？俺様はコニヤックと来たね！えきのべんちのわすれものさ。

少1 おまえは？

少5 . . .

少1 ろくでなし！消え失せろ！

少6 俺はたばこの吸い殻、いっぱいひろってきたぞ

少7 みじめ

少1 サ、みんな。トランプで賭けしよう。勝ったらアルドの持ってきたコニヤック一本だ！

高く売れるぞ！

少全 ようし頑張るぞ（口々に）

ナレー ドンボスコの住んでいたトリノという町は、戦争のあと、どんどん大きな町に発展し、ピエモンテ・

ロンバルディアの田舎から、たくさん少年たちが、工場や建築現場に仕事を求めて出稼ぎに来て

いましたが、町に夢を抱いてきた少年たちを待っていたのは、ひどい貧しさだけでした。町の

あちこちに働く気力もなくなって、悪いことをする仲間がうろつき、大人も手を出せなくなって

ました。

神さまは子供たちの叫びを聞き逃しません。命を懸けて子供のために働こうとする、広く深い愛の

くらいBGM

暗いBGM続く

賭けをして遊ぶ

照明をそこだけ

心をもった神父様を用意なさっていました。

おい誰か来るぞ！

神父だ！逃げろ！！隠れろ

はやく！

ボンジョルノ

何がボンジョルノだ。邪魔するな！あんたはどここの誰さんだい？。

君たちの友達だよ。楽しそうだから一緒に遊ぼうと思ったのに、どうして逃げるんだい？

逃げるのが常識さ。神父さんなんて、お説教か施設へ連れていこうなんてもう読めてるよ。

そんなことはないよ、私は君たちの友達になりたいだけだ

そのてにゃのらないぞ神父さん 捕まえようっていうんだろ？

刑務所行きはぐめんだよ。友達なんて嘘つくな 嘘つくな

あんた。えらい神父さんなんだろう

そうだよ。神父だよ。

お前たちは悪い奴だ。地獄にでも行けとでも言いたいんだろう。おれたちはな。こんなもんさ。

おいら、裏町の突っ張り少年店のおやじの目を盗みちよっと品物失敬さ、ちよっと心が痛くなる

おいら羅町の突っ張り少年何も泥棒が好きじゃない。一寸心が痛くなる一寸心が痛くなる

ぱっと隠れ

だんだん集まってくる

困んでつつかりながら

く・え全

ドンボスコー

D B

おお！きみたちここにいたのかい。この人たち友だちかい？

く 1

違う。僕たちいじめられたんだ

え 1

ぼくたちここで・・・

少 2

うるさい！

少 1

やい！ちび。やい！神父。ぶっ叩かれなくなったら、さっさと消えろ

D B

ぶっ叩かれたくはないが、せつかく君たちに会えたのに、友達になりたかったな。この子たちのよ

うに・・・

少 3

この神父さん変わってるよ。俺さあ、神父さんてこんな格好して威張っている奴しか見たことないよ。

少 4

そうだよ。神父なんておれたちに会うと、避けて通るよな！

少 5

けど、神父さんあんたは違うね！

D B

そうだ。私は君たちの友達だと言っただろう。

少 6

俺たちの仲間なら、何で神父になんてなってるんだよ。

少 7

疑問だね！

D B

私もきみたちと同じくらいの時、私を相手にしてくれる神父様がほしかった。何でも聞いて、相談に乗ってくれる人をね。でもいなかった。だから大きくなったら、子供の友達になってあげられる

神父様になろうと思ったんだよ。

少8

DB

少9

少全

DB
ん

少全

DB

少全

DB

かげの
声

へーえ。神父さん子供の時から神父になろうって。どうやってなったんだ？

たくさん苦しいことがあったよ。聞きたいかい？

うん。聞きたいな。ね、みんな。

うん聞きたい 聞きたい！

.....BGM.....

私の父と母は貧しい農夫だった。兄さんは二人いたよ。一人は乱暴で、私が勉強するのを反対した兄

さんで、もう一人は優しい兄さんだった。二歳の時にね、大好きな父さんが死に、母さんの手一つで

育ててもらった。家は貧しかったけど神さまを信じていた母さんは私に神さまのことを教え、正しい

心を育ててくれた・九才の時にね。とても不思議な夢を見たんだよ

どんな夢？

聞きたいかい

聞きたい

その夢はね、広い広い野原で遊んでいる夢だった。

第二幕

暗転のうちに素早くバック白布に転換

シヨウマンニ シヨウマンニ

ベッキの丘は静かに眠り神のみ面を夢見る少年

大人しく周りをかこ

む

少年ヨハネ登場

舞台を大きくまわり

ジョヴァンニジョヴァンニ

ジョ

アヴハマリヤ アヴハマリヤ

広い野原に透き通るよう、聖母の愛が僕を包む

アヴハマリヤ アヴハマリヤ

ジョ

ここはどこだろう、ひろい野原だな。裏の丘かな？ あっ！！

少年たち

おうぜいの少年たちが登場暴れまわる。

神さまあなたが やめろって言ったって

けんかやいじめは やめられない

殴り飛ばせばスカッとするわ

力で来ればこっちも力

だれがとめたってきかないね

ジョ

やめろ！ やめないか！

少年たち

・・・ピタッと止まり・・・

少1

なんだ？お前は…ええっ！

ジョ

やめろ！！

少年たち

・・・口々に・・・やる気か！おう！

エス

ジョヴァンニ、あなたの拳をおろしなさい。世に平和が来ると、愛が世界へ語りなさい。

乱暴に暴れまわるが

歌に合わせ、リズムカ

ル風に

取っ組み合いでヨハネ

「ぶしを上げる

イエス登場

優しく愛を持ってこの子たちを友達にしないで。罪がどんなに悪いことか、愛することが

どんなに尊いか教えてあげなさい。

ぼくはまだ子供です。人に教える事なんてできません。

私の言うことを聴き、この子たちを導きなさい。

僕は学校にも行っていません。

私はきみによい先生をあげましょう

その導きで君は賢くなるでしょう。きみはすなおにならなさい。

ぼくを困らせ、めいれいするあなたはだれ？

教えてくれない あなたはだれ

ぼくはなんにもわからない

私の名は、わたしの母にお聞きなさい。

ジョヴァンニ。私のそばにいらっしゃい。いらんなさい？

あっ！

この獣たちはあなたのともだちです。

えっ

ここがあなたのはたらく場所です。この子たちに神さまのことを教えるのです。

ちかしく いまはなさい

心強く元気な体にならなさい

暴れていた子供たちは構えた

まま、散らばって睨む

マリア登場

乱暴な数人が囲む

この荒くれたけものたちは わたしのこども

あなたのもだち

やさしく いばらないで この子たちを 教えなさい。やみく

わからない 何の事だかわからない

ぼくには なにも わからない。

ときがきたら わかるでしょう ジョザマン ジョザマン

……明るくなり元の場面に戻る……

こうして夢は消えてしまった。それを母や兄に話したら、みんないろんな事言ってたよ。母だけが

お前は新譜になるかもしれないっていつてくれたよ。

不思議な夢だね！

そう。その夢がここにやきついてきえないんだ。

やさしく威張らないで心強く元気な体でこの子たちの友達に……。てね。それから神父様になる

ため、一生懸命勉強したんだよ。

俺たちだって勉強したいよ。だけどお金がないんだ、貧しいんだ！

おかね？

うん。

私が神父になるため、楽になったと思ったたら大間違い。きみたちと同じだ。お金なんて何にもなかった。

荒くれた少年がしずかになる

イエス、マリア

ヨハネを支える

少年達、DBに氣をとられ大人しくなっている

少 7

じゃ、どうしたんだい。

D B

靴屋もやった。パン屋の手伝い、かじ屋の手伝い、何でもやったよ。こうやってためたお金で、本を買った。友達はずきだらけの服を見て笑ったり、だぶだぶの上着のそでをひっぱったりしたよ。

先生も、ベツキの村の田舎者とバカにして、手を挙げてもさしてくれなかった。

少 全

ひどいや！

D B

みんなと一緒にだろう！。私は一生懸命大きくなったら子どもたちの話を聞いて、友達になり、いっしょにいろんなことをしようとがんばったんだよ。

少 8

えらいな。だからほかの神父さんたちとは違うんだ。

ドンボスロは友達なんだ。子供のための神父様なんだ。

ドンボスロは 友達なんだ ドンボスロはお父さんなんだ

ぼくらの友達 ぼくらのおとうさん。

D B

君たちに会えてよかったなあ。これからはオラトリオに来るね。おお、もうこんな時間だ。じゃ、仕事に行っておいで。

靴み全

あしたの朝、ここだね

煙突全

あしたの晩ここだね

少 1

俺たちはいくとこなんかないよ。

D B

さあ、きみたちは私と一緒においで。

皆、話に引き込まれる

憤慨して

安心しきって歌う

それぞれ去っていく

暗転

少全

わー！やったー

ナレータ

こうして、ドンボスコをしたって集まってくる貧しい少年たちは、どんどん増え、百人を超えるほどでした。ドンボスコは少年たちのための仕事を探したり、集まる場所を探したり、あちこちら歩き回りました。けれども、仲間の神父様や、町の偉い人、はドンボスコのしていることがわからず、どこに行っても追い出されたり、悪いことでもしているかのように言われました。そんなある日のことです。

第四幕

開幕

少年A

はじめの一步！ だるまさん転んだ・・・ジョルジョ！

・・・自由に遊ぶ・・・

DB

主よ、ご覧ください。このおうぜいの子供たちを！面倒を見てくれる神父は誰もいません。みんな行ってしまいました。騒がしい子どもたちを遊ばせてくれる場所も、次々と断られてしまいます。

この子達のために、私はすべてを捧げてきたのに・・・次の日曜日にはもう・・・

主よ、どうしたらよいのですか？

少B

ドンボスコ。どうしたんですか？・・・ドンボスコが泣いている。

少年達

ドンボスコが泣いている。ドンボスコが泣いている。

少C

ドンボスコ。どうしたんですか？

子供達は舞台バック+

を全体運動場に様に・

DBは舞台の端から

少年が気づく

D B

君たちには家もなく場所もない。助けてくれる人もいない。きみ達のために残ったのはわたしだけだ。

少 D

この何もしてあげられない私だけなんだよ。今日が今日がきみたちと遊べる最後の日なんだ。今度の日曜日は？

D B

残念だ。本当に残念だがもう、トリノの町では、君たちに場所を貸してくれる所は一つもないんだ。

少 E

ドンボスコの部屋は？

D B

駄目なんだ。私もあそこを出なければならぬんだ。

少 f

どうして？？

D B

あそこにいると、きみたちが遊びに来るだろう。周りの人たちは、騒がしいのが耐えられないんだ。

少 G

教会の広場は？

少 G

公園は？

D B

駄目なんだ。どこもダメなんだ。みんな来週は、それぞれ自分の教会に行きなさい。きみたちのこ

と必ず神父様に頼んでおくから。

少 全

いやだいやだ！

ドンボスコ あなただけが友達。誰もいないドンボスコ。

あなただけが僕らの友達。

ああ、聖母よ。貧しい子らが 憩える家を与えてください

少 全

ああマリア様、与えてください

男

ドンボスコ！やっと見つけました。詩人がドンボスコが良ければ、まだまだ使える、納屋がある

この場はD Bと子供の
別れの瀬戸際を盛り上
げる

口々に

から見に來ないかと言っております。ほかにも買手があるので、返事を待っております。古い納屋ですがかなりの広さもありますよ。

DB
ああ、聖母よ！

ああマリアよ、こんなに早くこんなに早く恵みのみ手を

少全
ああ、マリア様、有難う、こんなに早く恵みのみ手を

男
どうしたんですか？

DB
君たち、私は幸せだ。町の人や、神父様たちが見放した時、誰より力強い天からの助けがあった。

何よりも幸せなことは、愛するきみたちとはなれなくて済むことだ。きみたちために働ける

ことだ！

少全
・・・喜びの声を上げてドンボスコを囲む・・・

DB
さあ、さっそく私たちの家になる納屋を見に行きましょう。案内してください。遠いんですか？

男
いいえ十五分くらいで行けますよ。ヴァルドッコです。

・・・退場・・・

ナレーター
こうしてピナルディから買い取った小さな納屋は、少年たちとドンボスコの手で、すっかりきれいになり、やっと自分たちの家を持つことができるようになりました。けれども、来る日も来る日も、仕事、勉強、遊び、世話と、少年達のために働きながら、学校の設立や政治家との交渉など、激しい毎日が続き、ボンボスコはすっかりつかれはててしまいました。

男の言葉に、DBは祈り始める

男の間、うろろう

不審がる

話を聞いて納得

医者

お気の毒ですが、もう熱も下がらないし、こう何度も血を吐くようでは土曜日まで持たない・ご親族のかたをお呼びしたほうが……

神父1

そんなにわるいのですか

医者、

雨に濡れたのがいけませんね、ひどい気管支炎と肺炎を起こしているし……それに、ひどく体が弱って

居るのも原因ですが……またどうしてこんなに？

神父2

彼が疲れ果てふらふらしているようなので、私の家で休むように連れてきたのですが、子どもたちが心配するといけないと言って、行くさきを知らせなかったのです

医者、

ほう！

神父2

ところが子どもたちは、彼がいなくてきづくと、あちらこちらの教会を捜し歩き関係のありそうなところをあるきまわってやっとここを探し当てたのです。あいにく雨が降ってずぶぬれでした。

神父1

震えながら、ドンボスコ！ドンボスコって……こんなに慕われる神父を見たことがありません。

医者

本当に愛されているんですね。

神父2

彼は子供たちがなかなか帰ろうとしないので、熱があつたのですが送っていったのです。それがいけなかったんですね

神父1

いや。なによりも働きすぎですよ。

医者

ドンボスコは子供なしで生きていけないように、子どもたちもドンボスコなしに生きていけないよう

この部分は

ナレーター役の

内容なので、説明をは

つきりとする

神父 1 2

医者

少年達

少年

少年達

神父 1

少年達

少 1

少 2

少 3

少 4

ですね。しかし、子供たちがみなしごになる覚悟をしておくほうが……

……うなだれる……

とにかく安静にしておくこと、何かあったらすぐよんでください

……医者一礼して退場……神父もどってくる　こどもたちかけ寄って……

神父様！ドンボスコに会わせてください。

一目見るだけでいいから

ドンボスコに合わせて下さい。お願いします。

駄目だ　かわいそうに。ドンボスコは神様の所にかえるかもしれないんだ。

ドンボスコに合わせて

……暗転……幕間……BGM……一人ひとりにSP

ドンボスコごめんなさい。僕の体は雨に濡れて寒かった。でも右の肩だけは……ドンボスコ

の手が……手が乗って暖かった。ドンボスコごめんなさい。熱があつたのに起こしてしまつて。

神さまドンボスコを死なせないでください。僕は悪いことばかりして、ドンボスコに心配かけま

ました。でも今日から決して悪いことはしません。毎日ミサに与ります。ドンボスコを助けて！

神さまぼくは工事場で働いています。朝から晩まで、土を運んだり、重い木を運んだりして、おな

かがすきます。でも一週間、パンと、水だけで我慢します。ドンボスコを助けてください。

マリア様。ドンボスコを取らないでください。僕の命を捧げます。僕は死んでもいいからドンボス

コの命を取らないでください

先生を見送る

待ちかまえ、子供

走り寄る

SP

一人終わったらすうっと

消し、次に

少5

マリア様。僕の祈りを聴いてください。ぼくは遊ぶのが大好きです。でも遊ばないで、ロザリオを毎日3本唱えます。ドンボスコの病気を治してください。

少6

ドンボスコは、ぼくらのお父さんです。ドンボスコがいなくなったらぼくたちは、誰に…誰に相談したらいいのですか。神さまぼくの命を捧げます。ドンボスコをとらないで！

……暗転……暗転の間は歌……

ドンボスコを思ふ子どもたちの祈りと犠牲の捧げもの

絶え間なくくゆる香のやうに 神の面前に上りました

立ち上がりなさいドンボスコ 立ち上がりなさいドンボスコ

あなたの命は子どもの命

あなたの命は子どもの救い

立ち上がりなさいドンボスコ

第五幕 フィナーレ

ラララ ララララ ラーババドンボスコ

ポール立てたら幕張るよ。幕出来た？

うん、できあがりー。ほうらね。

…ロタに…わーいわーい。ピバドンボスコだ。

少全

少3

少2

少1

ラ

ドンボスコの周りに

少年・神父・医者

歌の間くらくSP

SP全開

少 4

おさえていて

・・・その場で何か言いながら

音楽のほうはどうだい？

適当な会話

少 6

大丈夫。みんな、いいよね。

少 5

じゃドンボスコ呼ぶよ、いいね。！

少 7

ぼくよんでくる！

・・・演奏を始める・・・

・・・ドンボスコ椅子ごと運ばれてくる。大歓迎。みんな周りを取り囲む・・・

少 全

ビーバドンボスコ

・・・ドンボスコうれしそうに立つ。・・・

ドンボスコ！病気が治ったお祝いにぼくたちが作った歌を聴いてください。

君たちが作った歌？

少 9

そうです。僕たちが作ったんです。さあみんな！

アレルヤ アレルヤ ドンボスコの復活だ

アレルヤ アレルヤ よろこびのかねならせ！

アレルヤ アレルヤ ドンボスコが なおった。

アレルヤ アレルヤ かみさまありがとう

D B

ありがとう ありがとう。私の病気はきみたちのお祈りのおかげで治った。私の命はもう

この場面は自然に

作業をしながら話す

雰囲気を最高に

神さまにお返しするはずだったのに、君たちのお祈りで、もう一度働けるようになった。私の命はきみたちの命だ！。これからの私の一生はただきみたちのために尽くすと約束する。どんなことがあっても、私はきみたちのドンボスコだ。

少全

B

わーいっ。
(ドンボスコの椅子を持ち上げて、歌を繰り返しながら喜びまわる)
ありがとう ありがとう

ナレータ

このちドンボスコは言葉の通り、少年達のために自分の命を捧げてはたきました。ドンボスコの愛はイタリアを超え、遠く南アメリカへ、ヨーロッパ全土へ、アフリカへアジアへと広がりました少年の父と呼ばれたドンボスコは一八八八年天国に召されました。

全員登場

空のように広く海のように深い

ドンボスコの心は イエスさまの心

私の命は 君たちのもの

みんなを愛して高鳴る鼓動

ドンボスコの心イエス様の心

太陽のように燃え 泉のように湧き出る

ドンボスコの愛は イエス様の愛

私の愛は 君たちのため

みんなに注ぐあふれる愛

ドンボスコの愛 イエス様の愛

ドンボスコの感動を
しっかりと表現する

登場人物全員登場

クライマックス

最終印刷時のカウント

ページ数 :	21
単語数 :	1,951 (約)
文字数 :	11,122 (約)